

# 事務局だより INFORMATION



6月

●3日 理事会

### 理事会報告

1. 総務委員会より、運転資金転貸について
2. 事業戦略委員会より、愛称「キマッシ カナザワ」のPRについて
3. 組合運営委員会より、レストランダイワ撤退に伴い、後任の入居者として(株)メフォスを提案、承認された。

(株)ヴァンガード金沢第9期定時株主総会  
会社の解散を決議

- 7日～8月3日 パソコン教室(入門コース)
- 17日 金沢市問屋町再整備計画策定  
プロジェクトメンバーが現地調査実施

●19～20日 第1回目きき市



問屋町交通安全対策協議会  
第31回 通常総会



7月

●5日 理事会

### 理事会報告

1. 総務委員会より、健康診断と問屋町地内の下水道が金沢市の公共下水道に接続されたため、問屋センター終末処理場の用途が廃止され、その解体工事を行なうことについて
2. 組合運営委員会より、レストラン改装工事と4階研修室を多目的に使うための改修工事について
3. 事業戦略委員会より、愛称普及のため、看板制作、バス広告、パンナー修理、ラジオCM放送の啓蒙活動を行なうと報告

●14日 新入社員フォローアップ研修  
(平成11年度 第1回)

### ◆新職員紹介◆

8月から事務局に、商工中金より出向として柳瀬彰一氏が勤務しました。問屋センターの開発を中心に活躍願う予定です。



**柳瀬彰一**  
●52歳  
●役職  
協同組合金沢問屋センター  
企画開発担当部長

はじめまして、と申し上げたいのですが、私は昭和50年、商工中金金沢支店に転勤になりました折に、当組合の担当をいたしておりましたので、一部ご存じの方もいらっしゃると思います。今回、縁がありまして「キマッシ カナザワ」の問屋センターにお世話になることになりました。はなはだ微力ではありますが、精一杯頑張る所存でございますので、よろしくご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

### キマッシ カナザワの新看板がお目見え

第11駐車場横に設置されていた「協同組合金沢問屋センター」の看板が老朽化してきたため、この度、新しいものに取り替えられた。両面にロゴマークとスローガンが掲げられ、高さは5m。  
キマッシ カナザワの新しいシンボルである。また、7月26日より8月13日までFM石川とMROでラジオCMを放送しているの、ぜひお聞きのがしなく。



なぜ、今CIか。  
変革の将来像を語る。

# KIMASSI

Vol.74  
August

# KANAZAWA

AUGUST 1999 KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS 金沢問屋センターニュース

●特集/21世紀を考える  
変革の第一歩、新生なった金沢問屋センター



特集 21世紀を考える

# 座談会

## なぜ、今CIか。変革の将来像を語る。

### 座談会 出席者

- 宗廣 満夫 (協同組合金沢問屋センター理事長)
- 伊藤 淳蔵 (元変革実行委員会委員長)
- 川崎 晃 (厚生委員会委員長)
- 黒梅 吉英 (総務委員会委員長)
- 岡本 輝明 (組合運営委員会委員長)
- 小川 栄一 (事業戦略委員会委員長)

- 司会
- 荒木 徹 (事業戦略委員会副委員長)



宗廣 満夫  
(協同組合金沢問屋センター理事長)



伊藤 淳蔵  
(元変革実行委員会委員長)



黒梅 吉英  
(総務委員会委員長)



岡本 輝明  
(組合運営委員会委員長)



小川 栄一  
(事業戦略委員会委員長)



川崎 晃  
(厚生委員会委員長)



司会  
荒木 徹  
(事業戦略委員会副委員長)

### きっかけは 設立30周年の節目

**司会** 今回から広報誌の体裁が変わり、各委員会の今後の抱負を座談会形式でお話しいただきたいと思えます。では、去年からCIと組織変化に取り組み、当初の変革実行委員会の委員長でいらっしやった伊藤さんから、経緯も含めてお願いします。

**伊藤** 問屋センター設立30周年の節目に、何か仕掛けをして問屋センターも変わらなければと理事長から話があり、変革実行委員会が生まれて委員長を仰せつかったわけです。前商工労働部の西村課長に平野デザイン設計の平野先生をご紹介いただき、「変革だけでは駄目、実行することに意義がある」を合言葉にやってきました。平野さんからはいろいろご提案をいただいたのですが、CIと組織変更にも力点を置いて進め、現在のような結果

に至っております。商品開発や業態開発もワーキンググループで進め、フラクタルは完成しつつありますし、業態開発もそれなりの成果を収めています。とにかく何かやらなければ、動こう、とやっております。

**司会** 活動の流れの中で組織が4つになり、今のお話のように組織が変わるだけではなく考え方を変えていこうということですので、各委員会の委員長さんに抱負あるいはここが変わったということをお話しいただきたいと思えます。

**岡本** 4月にレストランダイワが撤退し、野球場の収入もなくなるというので、唯一収入のある委員会としては危機感をもってやっているわけですが、まず高速道路の割り戻しの見直しと、ゴミの収集に関しては従来組合で補助していたものをやめて、産業廃棄物として個々の方に責任をもって処理していただくことで、それが収入源につながるのではないかと考えています。

**川崎** 将来の抱負の前に、変革実行委員会ができましたことは21世紀に間に合ったということで、我々自身も大変喜んでおります。そのコンセプトの一つに「人が住みよい街づくり」がありますが、厚生委員会はこれに基づいた委員会で、旧の厚生委員会、労務委員会、企画事業委員会からなっています。この委員会ではゴルフ、スキー、ボウリング、ソフトボールの従来の活動はもちろんのこと、今後はバーベキュー大会などファミリーも参加することも企画していきたいと思っています。労務委員会についても働きやすい環境づくりをということで、月1回労務相談を行っており、従来以上に頑張ってもらいたいと思っています。

**黒梅** 総務委員長はこれで2回目ですが、金融財務にも入ってきていて、難しい問題も起こっています。一つはボーダーレスという時代の大きなねりが会社、組合を呑み込み、卸と小売、仕事の内容に垣根がなくなってきたこと。2つ目は情報・

通信の仕事に及ぼす影響が大きくなってきたこと。3つ目には中国など賃金の安い国で生産されたものが日本に押し寄せ、問屋業そのものが圧迫されるようになってきていて、よほど考えて対応しないと大変なことになると思っています。これまでは右肩上がりの成長企業も今は右肩下がりで、組合の転貸資金に及ぼす影響が出てきて、最近の理事会では建物は担保とみなさないところまでできて、委員会の中でも議論しているところです。従来の事務局主導でやっていくと、運営・財政にいろいろ問題も出てくるでしょうし、個々の組合員が腹を割って意見を出しあい、弱いところを補足しながら強いところが引っぱっていきより力強い問屋センターにしていきたいと考えています。

**小川** 事業戦略委員会は従来の広報委員会、組織委員会、企画事業委員会を一つにまとめたもので、現在を考えると事を起こすということを進めています。先程伊藤さんがおっしゃったようにせっかくCIをやり、キマッシ カナザワと決めたのですから、その啓蒙が第一点、広報誌にしても従来とは全く違ったものを作りたいし、ホームページも開設する。また昨年、一昨年に引き続き、パソコン教室も事業として取り上げたいと思っています。この4つの事業を事業戦略委員会で進めていきたいと思います。

### 賑わいのある街、話題性のある街づくりを目指して

**司会** では理事長から、今年の目玉の委員会の一つでもある開発プロジェクトチームに関する抱負やお考えをお話しいただきます。

**宗廣** その基になったのは30周年の時、環境が変わり、流通構造が変わり、問屋の使命も変わる中で、何かを変えていかないと問屋センターは21世紀に結び付かないだろうと皆で勉強し、それを実践に移していこうというのが変革実行委員会だったんです。それを伊藤さんにお話し、大変ご苦労されたと思いますが、素晴らしいと思ったのは、理屈じゃない、とにかく行動を起こそうじゃないかと頑張ってきたのが今日の成果だと思います。今はスピード感と強さがないとやっていけない時代ですし、積極的精神をもって自発的に参加された方に委員会のメンバーになっていただき、問屋

センターを21世紀に導く機動力になっていただいていると思います。そんな行動を見て市も動いてくれたので、我々もちょっと開発チームを立ち上げようというときだったので、市とドッキングしてプロジェクトチームを発足したんです。今年はまず中心道路、河川、公園を整備し、賑わいのある街づくりを目指しています。おそらく長期的になると思いますが、我々の時代にどれだけのことができるか、与えられた使命の中でできることは何だろうかと問い続けながら進んでいきたいと思っています。

**司会** ありがとうございます。これで一通り各委員会の抱負を述べていただきましたので、それを踏まえ「キマッシ カナザワ」をどういう方向にもっていけばいいのかわ、自由にご発言いただければと思います。

**小川** 我々自身、まだ問屋団地と呼んでいるところもまだあるわけで、それ自体が転換の要素であり、ポスターや2つのラジオ局でコマーシャルを流し、この1年啓蒙に務めたいと思っています。

**伊藤** 賑わいと話題性のある、「といやまち、創って魅せる目きき街」というスローガンがあり、その先に「キマッシ カナザワ」がある。そういう流れをつくり、とにかく話題を作る。そこに人が集まる。話題ができたということは動いている証拠ですよ。これは一つの問題提起であり、それを磨いていけばいいと思いますね。

**宗廣** 街を変えようというスローガンをつくっているのも人集めのため。金沢問屋センターは一生懸命変身しているぞということを内外にアピールし、その変化を見たらお客さんが集まる。人が集まれば必ずそこには経済的発展がある。その受け皿をどう作っていくかが今後の課題だと思います。

**小川** 全国に約150の問屋団地がありますが、金沢問屋センターは団結力が強い、非常にまとまっているといわれますが、これは会員個々の強さであり、各お店に個性があることだと思えます。他のセンターが苦しんでいるのは、弱い会員を抱えていて、それが組合全体の足を引っぱっているからでしょう。我々のセンターは前向きに議論をし、かつそれを考えた受け皿を準備しているところが素晴らしいところですね。

**黒梅** 私もそう思うと同時に、一方で将来を考えた場合、永続的に発展的展開をしていくかという

とやや陰りがあるのではないかと思います。これまで中間業者、流通業者として価格面でも数量面でもチャンネルのキャプテンを握っていたのが、デフレ現象でその力がやや弱さがあるのではないかなと思います。ですから創意工夫し、どうやったら価格決定権を握れるかを議論していく必要があると思います。総務委員会としては新年互礼会に始まって社員教育や各行事をこなしていますが、もう一歩踏み込んでみなさんの企業がどうしたら発展するかに力を注いでいかなければと考えています。

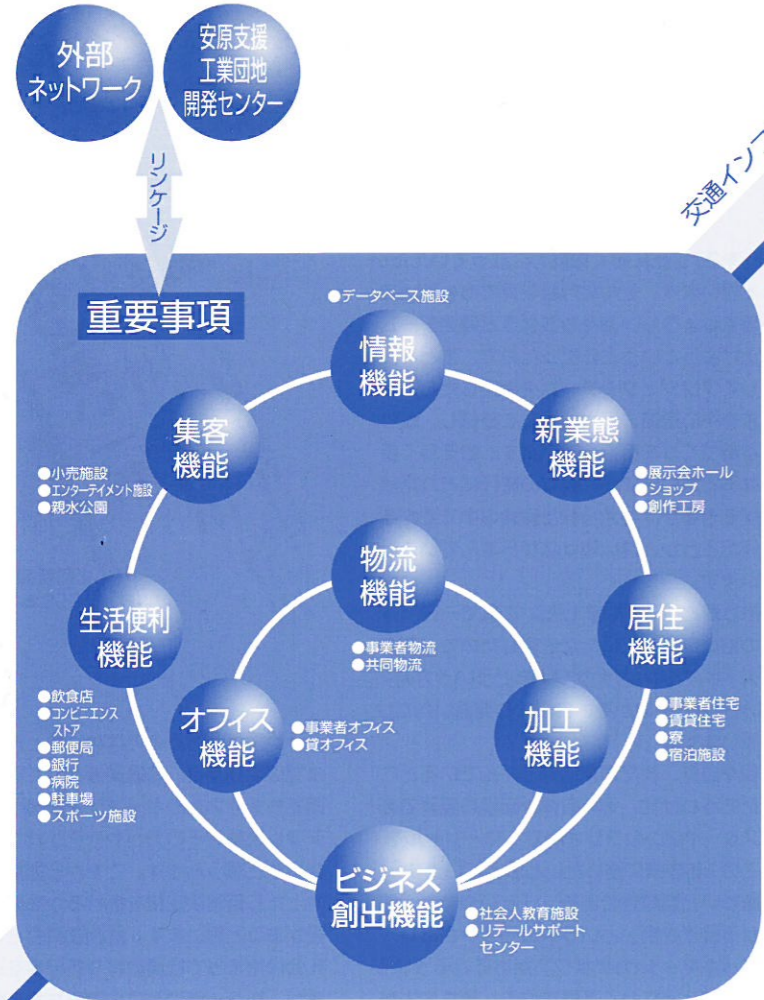
**小川** 自分を守るのとは自分ではないんです。商品がどこへ流れるのか、将来も流れる道筋は同じなのか、流れが逆になるかを考えながら企業自身が勉強し、管理していく。そういう人たをどう援護していくかが組合の一番大事な問題なんです。今何が不足しているのか、それを模索していかなければならないですね。

**伊藤** 昔は川上に決定権があった。それが逆転現象でぐにやぐにやになってきたんですね。

**宗廣** その問題を追いかけていくと企業も力がつくと思います。川上へ行くか川下へ行くかはもうしばらくで結論が出ると思います。基本的にセンターで考えることを個々に考えるべきものもしっかりと認識していかなければいけないと思います。

**伊藤** この前ある団体の総会で、私ら仕事ないが組合はどうしてくれるんや、と言っている人がいましたが、組合に入っていれば飯が食えると思っっている人が意外と多いんですよ。ただ口を開けて待っているだけでは何も得られんでしょう。





## メリハリのある問屋センターへ。

### メリット、デメリットが時代の流れでかわってきた

**宗廣** ある時期にはメリットだったことも時代が変わるとそうではなくなり、担保の問題やいろいろな条件が変わってきて、それを見直す時期にきていると思います。それでみなさんご協力をいただいて解決していくことになったわけですが、段階を踏み、時間をかけて変えていくことが大事だと思うんです。そして強いところだけでなく弱いところをどう助けていくかを考えながらやっていかなくてはと思っております。

**岡本** 委員会のサービスそのものが変わってきているということですね。

**小川** 30年前に発足した時の協同組合と21世紀に向けた協同組合では大きく変わってきているんです。

**宗廣** 問屋センターを一企業と考えれば、情勢の悪いときは互いに節約し、利益が出れば分けあう、そんなメリハリのある問屋センターでなければいけないし、ゴミの問題や高速道路の問題を理事会で困ったら幸い反対される方は一人もいらさず、そういう意識を協同体の中でもってもらえたということだと思います。

**司会** 他に各委員会からこれだけは明確にしておきたいということはないですか。

**小川** 理事会報告ですが、理事以外の方には報告書がいてなくて、問屋センターは一体何をやっているかがわからないんです。ですから広報誌に

理事会報告を含めてできるだけいろんな情報を盛り込み、メンバーに知らせていかなければならないと痛感している次第です。

**岡本** 私も委員のみなさんに情報を、たとえばレストランダイワの件についてもどうやって伝えようか悩んでいて、議事録は一部事務局に置いて、見たい方は各自見る。それとは別にこういう議題がでてこまりました、と簡条書にしたものを伝えていけばいいと思うんです。

**司会** 小川委員長代理ということでお話しさせていただくと、ホームページは不特定多数の方が見られますが、メンバー制にして会員だけが見られないページを作ろうとされているんです。パスワードを入れ、理事会報告や情報を自由に呼び出せるページを作ろうと、ホームページのワーキンググループで話をしているところなんです。

**岡本** 町会でも知らせることになっていますね。

**黒梅** 班によっては会費だけとって何もしないところもあって、組合行事もお願いしてもなかなか協力してもらえないこともありますね。

**伊藤** 何か事が起こって結果が出た後に、なぜ知らせてくれなかったということになる。広報誌を読んでいるところとそうじゃないところの温度差がとても大きい中で、インパクトのある広報誌を出して気長にやっていくことでしょう。

**黒梅** できるだけ多くの組合員が参加することで活動も活発になりますから、知らせる努力をしないといかんと思います。135社もあるので、それを集めれば大きな力になります。

**宗廣** 私が理事長になった時は流通のわかる方たちは皆、問屋センターは大変だぞと言われていたが、今はそんな事を言う人はいません。反対に頑張ってるな、変わってきてるなーという声をよく耳にします。

**司会** 面白い話、厳しい話といういろいろ聞かせていただきました。しかし、ここで結論を出そうとは思いません。理事長からいただいた課題を踏まえて、各委員会ごとにこれから何ができるかを考え、実践に移していけばいいのではないかと思います。本日はお忙しい中をありがとうございました。

## 事務局だより INFORMATION



### 1月

- 26日 第6回情報化セミナー
- 29日 理事会

#### 理事会報告

1. 金沢市が11年度より問屋町地内の歩道、公園、河川の整備を行なうのに伴い、当組合もそれに応え、市と共に考える受け皿の開発プロジェクトチームを組織
2. 問屋町1丁目、旧「友」跡地を組合で購入
3. 労務、厚生、情報物流、変革実行、企画事業、各委員会より行事予定等について報告



●16日 愛称と地域スローガン発表会開催  
●18日 シートベルト着用体験車の試乗キャンペーン実施

### 2月

- 6~7日 営業マネージャー研修会 11社 21名参加
- 9日 新入社員フォローアップ研修 (平成10年度 第3回)
- 13~14日 第4回スキーツアー 志賀高原



- 16~19日 成人病予防検査
- 17、24日 営業リーダー研修会 12社 26名
- 19日 変革実行委員会新業態開発ワーキンググループで大阪船場繊維卸商協同組合のSSOKを視察
- 22、23日 日帰り人間ドック

### 3月

- 2日 第17回商社対抗ボウリング大会
- 3日 理事会

#### 理事会報告

1. 財務金融委員会より、運転資金転貸について
2. 企画事業委員会より、中堅幹部社員研修会について
3. 厚生委員会より、行事結果について
4. 変革実行委員会より、3月16日開催のCI発表会について



### 4月

- 2日 新入社員歓迎式 22社 74名 (男子36名、女子38名)



●5日 電話教室 13社 33名



### ●5日 理事会

#### 理事会報告

1. 総務委員会より、組合員の脱退と引き継ぎについて
- ◆脱退◆ (株)金沢度量衡、引き継ぎは隣接の富木医療器(株)委員会再編に伴い、委員会規約変更について
2. 労務委員会より、合同企業説明会について
3. CI推進ワーキンググループより、ロゴマーク商標登録について
4. レストランダイワ撤退について

### ●6、7日 新入社員研修会 8社 16名



### 5月

### ●10日 理事会

#### 理事会報告

1. 総務委員会より、運転資金転貸の担保価格見直しについて 今後は建物は担保と見ないことに決定
2. 組合運営委員会より、高速道路共同利用の割戻しと一斉清掃不燃物有料回収について
3. 厚生委員会より、行事予定と新入社員フォローアップ研修について
4. 事業委員会より、パソコン教室開講について
5. 総会提出議案を審議

### ●25日 第36回通常総会

